

<2016年 年間派遣社員実稼働者数等の傾向>

[地域]

- (全地域) 4月を除く全ての月で対前年同期比が100%を上回り、全ての四半期平均でも、対前年同期比で100%を上回った。結果として年間平均は2014年から3年連続で100%を上回った。年間平均で100%を下回った地域は北海道と東北だけである。
- (北海道) 実稼働者数は、3月 4月で減少したが、4月 12月は増加し続けた。各月の対前年同期比は1月 11月で100%を下回ったが、12月のみ100%を上回っている。全ての四半期平均でも対前年同期比が100%を下回ったが、第4四半期は99.1%と回復を見せている。年間平均では、対前年比で100%を下回った。
- (東北) 実稼働者数は、3月 4月と6月 8月で減少したが、8月 12月は増加を続けた。1月 9月の各月の対前年同期比は100%を下回ったが、10月 12月の各月の対前年同期比は100%を上回り、四半期平均でも第4四半期のみ100%を上回った。年間平均では、対前年比で100%を下回った。
- (南関東) 実稼働者数は、3月 4月と7月 8月で減少したが、通年でみると増加しており、12月の実稼働者数は1月より約1万人増加した。年間平均は対前年比104.0%となり、4年連続で100%を上回っている。2013年7月からの対前年同期比100%増は2016年4月で一旦止まったが、5月から12月まで連続で対前年同期で100%を上回っている。
- (北関東・甲信) 実稼働者数は、3月 5月と7月 8月で減少した。全ての月で対前年同期比が100%を上回り、各月単位で、同調査開始以来最多の実稼働者数となった。年間平均で対前年比103.6%となり、6年連続で100%を上回っている。11月の実稼働者数16,330人は、同調査開始以来最多である。
- (北陸) 実稼働者数は、3月 5月、7月 8月と11月 12月で減少した。第1四半期は各月で対前年同期比100%を下回り、四半期平均では第1四半期のみ100%を下回った。他の月は、対前年同期比が100%を上回った。
- (東海) 実稼働者数は、3月 4月と7月 8月で減少した。全ての月で対前年同期比が100%を上回っている。年間平均は対前年比106.7%と高くなった。
- (近畿) 実稼働者数は、3月 4月、6月 8月と9月 10月で減少した。全ての月で対前年同期比が100%を上回った。年間平均は対前年比106.4%と高くなった。
- (中国) 実稼働者数は、2月 4月と7月 8月で減少した。全ての月で対前年同期比が100%を上回った。年間平均は対前年比105.9%と高くなった。
- (四国) 実稼働者数は、2月 4月、7月 8月と9月 10月で減少した。1月と2月を除く各月で対前年同期比が100%を上回ったが、四半期では第1四半期のみ対前年同期比で100%を下回った。
- (九州) 実稼働者数は、1月 2月、3月 4月と6月 8月で減少した。2月と8月を除く各月で対前年同期比が100%を上回った。四半期平均では2013年第3四半期から14期連続で、対前年同期比が100%を上回っている。

[業務]

年間平均では、「貿易」「一般事務」「製造」以外では対前年比 100%を下回った。

- 「情報処理システム開発」は、実稼働者数が6月 7月と9月 10月で減少した。実稼働者数の最多は6月の6,742人である。12月を除く各月では対前年同期比で100%を下回り、各四半期も対前年同期比で100%を下回っている。
- 「機器操作」は、実稼働者が3月 4月、6月 7月と9月 10月というように、四半期の変わり目毎に減少し、四半期中では毎月増加している。4月の実稼働者数65,807人は、同調査開始以来最少である。
- 「財務」は、実稼働者数が2月 3月、4月 5月、8月 9月と10月 11月で増加した以外は、各月で減少している。全ての月の対前年同期比で100%を下回り、各四半期も対前年同期比で100%を下回っている。
- 「貿易」は、年間を通じて毎月増加した。第1四半期では各月の対前年同期比で100%を下回ったが、4月以降は各月の対前年同期比で100%を上回っている。12月は1月と比較して実稼働者数で3千人増加しており、対前年同期比で176.3%と比較的高くなった。年間平均も対前年比で124.8%と比較的高くなった。
- 「一般事務」は、実稼働者数が2月 4月と6月 8月で減少しているが、全ての月の対前年同期比が100%を上回っている。実稼働者数は2月の122,329人が最多で、四半期平均では第1四半期が最多となった。年間平均も対前年比で150.1%と比較的高くなった。
- 「営業」は、実稼働者数が2月 3月、5月 6月、9月 10月と11月 12月で減少した。実稼働者数が3月 4月や6月 7月の急な増減をしている月がある。実稼働者数は6月の4,142人が最多で、四半期平均では第2四半期が最多となった。年間平均も対前年比で59.6%と比較的低くなった。
- 「販売」は、実稼働者数が毎月のように増減を繰り返している。1月と12月の実稼働者数はほぼ同じである。第4四半期は各月の対前年同期比が100%を下回った。年間平均は対前年同期比で106.3%と高くなった。
- 「製造」は、実稼働者数が毎月のように増減を繰り返しているが、年間を通じてみると増加している。全ての月で、対前年同期比が100%を上回っている。年間平均は対前年同期比で107.7%となり、6年連続で対前年同期比が100%を上回っている。
- 「軽作業」は、実稼働者数が3月 4月で大きく減少した。第1四半期は各月の対前年同期比が100%を上回ったが、4月以降は各月の対前年同期比が100%を下回り、60%前後になった。年間平均は対前年同期比で74.8%と低くなった

[紹介予定派遣]

実稼働者数は1月 6月で増加し続けた後、第3四半期は横ばい、9月 10月で減少し第4四半期も横ばいだった。全ての月の対前年同期比は100%を下回っている。

成約件数は、3月と5月を除いて全ての月の対前年同期比が100%を下回っている。年間合計は2014年以降減少している。

[日雇派遣労働]

実稼働者数は、1月 4月、5月 7月、8月 10月、11月 12月と、周期的な増加を繰り返している。4月を除く各月の対前年同期比が100%を上回っている。年間平均は対前年同期比で113.3%と高くなった